

大学番号：私123

[平成21年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

届出

千葉工業大学 社会システム科学部 金融・経営リスク科学科

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 千葉工業大学  
平成24年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名	総務部	総務課
職名・氏名	<small>ソウムカチョウ</small> 総務課長	<small>チヨダカズオ</small> 千代田和夫
電話番号	047-478-0208	
（夜間）	047-475-2111	
F A X	047-478-0259	
e-mail	soumu@it-chiba.ac.jp	

- (注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部  
(□□学部)  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」  
※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 千葉工業大学

## (2) 大学名

千葉工業大学

## (3) 大学の位置

(津田沼校舎)

〒275-0016

千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号

(芝園校舎)

〒275-0023

千葉県習志野芝園2丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(トヨタ コウサク) 豊田 耕作 (昭和61年5月)	(セトクマ オサム) 瀬戸熊 修 (平成24年2月)	前理事長退任のため、平成24年2月6日(24)
学長	(モトオカ セイイチ) 本岡 誠一 (平成16年6月)		
学部長	(サノ トシオ) 佐野 利男 (平成17年4月)	(シバタ キヨシ) 柴田 清 (平成23年4月)	学内人事異動のため、平成23年4月1日(23)
学科長等	(シバタ キヨシ) 柴田 清 (平成21年4月)	(ジョー ハルキ) 徐 春暉 (平成23年4月)	学内人事異動のため、平成23年4月1日(23)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)

平成24年度に報告する内容 → (24)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
社会科学部 金融・経営リク科学科 学士(リク科学)	4年	60人	0人	240人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人 ( ) [ ]	-人 ( ) [ ]	60人 ( ) [ ]	-人 ( ) [ ]	60人 ( ) [ ]	-人 ( ) [ ]	60人 ( ) [ ]	-人 ( ) [ ]	1.15 倍	
志願者数	798 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	655 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	773 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1121 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	766 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	622 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	748 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1087 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	456 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	537 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	514 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	648 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	66 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	67 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	75 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	70 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.10		1.11		1.25		1.16			

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ - ] 66	[ - ] -	[ - ] 77	[ - ] -	[ - ] 83	[ - ] -	[ - ] 76	[ - ] -	
2年次	/		[ - ] 51	[ - ] -	[ - ] 75	[ - ] -	[ - ] 79	[ - ] -	
3年次			/		/		[ - ] 39	[ - ] -	[ - ] 58
4年次	/						/		[ - ] 38
計			[ - ] 66	[ - ] 128	[ - ] 197	[ - ] 251			

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成21年度 入学者	66 人	13 人	平成21年度	4 人	人	他の教育機関への入学・転学1名・学生 個人の心身に関する事情1名・除籍2名  他の教育機関への入学・転学2名・学力 不足1名・除籍1名  就学意欲の低下3名・家庭の事情2名	19.7 %
			平成22年度	4 人	人		
			平成23年度	5 人	人		
			平成24年度	0 人	人		
平成22年度 入学者	67 人	6 人	平成22年度	1 人	人	死亡除籍1名  除籍4名  学力不足1名	9.0 %
			平成23年度	4 人	人		
			平成24年度	1 人	人		
平成23年度 入学者	75 人	8 人	平成23年度	6 人	人	他の教育機関への入学・転学2名・学力 不足1名・学生個人の心身に関する事情1名・ 除籍2名  学力不足1名・家庭の事情1名	10.7 %
			平成24年度	2 人	人		
平成24年度 入学者	70 人	0 人	平成24年度	0 人	人		0 %
合 計	278 人	27 人					9.7 %

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<社会システム科学部 金融・経営リスク科学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間理解	人間論	1・2前後		2							兼1	
	応用倫理	1・2前後		2							兼1	
	科学哲学	3・4前後		2							兼1	
	文章表現法	1・2前後		2							兼1	
	文学と芸術	1・2前後		2							兼1	
	人間理解の心理学	1・2前後		2							兼1	
	人間行動論	1・2前後		2							兼1	
社会システム理解	日本国憲法	1・2前後		2							兼1	
	法と社会	3・4前後		2							兼1	
	現代社会論	1・2前後		2							兼1	
	社会と人間 政治のしくみ	3・4前後		2							兼1	
国際理解	日本近代史	3・4前後		2							兼1	
	国際関係論	3・4前後		2							兼1	
	異文化理解	1・2・3・4前後		2							兼1	
	ドイツ語入門	1・2・3・4前後		2							兼1	
	フランス語入門	1・2・3・4前後		2							兼1	
	中国語入門	1・2・3・4前後		2							兼1	
	欧米の言語と文化 アジアの言語と文化 言語文化特講	1・2・3・4前後 2・3・4前後		2 2							兼1 兼1	
自然科学理解	技術史	1・2前後		2							兼1	
	自然科学史	1・2前後		2							兼1	
	環境科学概論	1・2前後		2							兼1	
	生命科学	3・4前後		2							兼1	
	地球科学	3・4前後		2							兼1	
総合科学	総合科学特論1	1・2前後		2							兼1	
	総合科学特論2	3・4前後		2							兼1	
健康管理	スポーツ科学	1・2前後		2							兼1	※実習
	スポーツ実技	1・2前後		1							兼1	
	集中スポーツ科学	1・2集		2							兼1	※実習・集中
	健康の科学	3・4前後		2							兼1	
コミュニケーションスキル	英語講読1	1前		1							兼1	
	英語表現 1	1前		1							兼1	
	英語講読2	1後		1							兼1	
	英語表現2	1後		1							兼1	
	環境と科学のための英語	2前		1							兼1	
	コミュニケーションのための英語	2前		1							兼1	
	国際理解のための英語	2後		1							兼1	
	資格試験のための英語	2後		1							兼1	
	総合資格英語1	3前		1							兼1	
	総合資格英語2	3後		1							兼1	
時事英語1	4前		1							兼1		
時事英語2	4後		1							兼1		
基礎ゼミナル	1・2前後		2							兼1		
自然科学基礎	教養の数学	1前後	2								兼1	
	教養の物理	1前後	2								兼1	
	教養の化学	1前後	2								兼1	



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;">                 該当なし             </div>
---

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。



## 7 その他全般的事項

<社会システム科学部 金融・経営リスク科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p style="padding-left: 20px;">FD委員会</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p style="padding-left: 20px;">FD委員会(構成:委員長・委員10名)は、原則月1回開催し、全ての開催について委員長を除く7名以上の委員が出席している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)FD推進のための企画及び実施に関する事項</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)FDに関する報告書等の作成に関する事項</p> <p style="padding-left: 20px;">(3)学長から諮問された事項</p> <p style="padding-left: 20px;">(4)その他FDの推進に関する事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業満足度調査</li> <li>・ 授業改善点検書</li> <li>・ 学部教育シンポジウム</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業満足度調査:全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施している。</li> <li>・ 授業改善点検書:全授業を対象に担当教員が各学期終了後に作成している。</li> </ul> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学部教育シンポジウム(年1回実施,参加者:全専任教員)</li> </ul> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各教員が授業内容,方法を改善するために授業改善点検書を作成し,FD委員会に提出している。</li> <li>委員会では,その分析結果をCDにまとめて全教員へ配布している。</li> <li>また,学生に対しては,学内のポータルサイトを通じて,授業改善点検書の要点について公開をしている。</li> </ul> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全授業を対象に受講学生に対して授業満足度調査を各学期末に実施している。</li> </ul> <p>b 教員や学生への公開状況,方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員には,教授総会で報告し,学内のポータルサイトに公開している。</li> <li>・ 学生には,学内のポータルサイトを通じて,分析結果の要点について公開をしている。</li> </ul>
---

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- ・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>完成年度を迎え、最終段階として卒業研究等の科目を展開し、設置の趣旨に掲げた人材育成目標の達成に向けて、教育研究活動を進めている。教員配置については、兼任・兼任教員の一部に変更があったものの、専任教員に変更はなく、教育課程を順調に実施している。</p> <p>学生指導においては、クラス担任及びメンター（4年次に対しては指導教員）による個別指導により、個々の学生の学習・生活状況の把握に努め、適正に実施している。さらに、現在の多様化する学生に対し、適した支援を行う必要があると認識し、様々な学生支援を実行している。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成20年度に実施した自己点検・評価について平成23年度に中間点検を実施し、平成24年6月に公表する予定である。</li></ul> <p>b 公表方法</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大学ホームページ上に公表する。</li></ul> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成20年に（財）日本高等教育評価機構により評価を受けている。（次回は未定）</li></ul>
--

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。  
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 )</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 24 年 5 月 21 日 )</p>
--